

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	クオリティ・オブ・ライフ日佐支援教室				公表日	令和 8年 4月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	2階も活用し活動や気持ちの切り替えのためにスペースを設けている	定められたスペースが確保できている
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	利用定員に合わせて職員を配置している	適切な職員数を満たしている
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	活動内容や一日の流れをボードに絵を表示し児童が見通しを持って行動できるよう視覚支援を取り入れている	トイレについては、完全なバリアフリー設備ではない為、今後必要に応じて環境設備の検討をしていく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日清掃、消毒を行い清潔で安心して過ごせるよう環境づくりに努めている	引き続き実施し、改善に努めていく
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	必要時にパーテーションや二階を使って空間を区切り、落ち着いて過ごせるスペースを確保し個別対応できる環境を整えている	継続してより安心して過ごせる空間の確保や環境設備を行っていく
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	75%	25%	職員間で情報共有や振り返りを行い、支援内容や業務改善について話し合う機会を設けている	より多く職員が意見交換や振り返りに参加できるよう、情報共有の機会を増やしていく
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	保護者の意見や要望を共有し業務改善につなげている	保護者からいただいた意見やニーズについて振り返りを行い、職員間で共有しながら支援内容等改善していく
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	ミーティングで日々の支援内容や、情報共有を行い、意見交換ができる空間を設けている	引き続き実施し、改善に努めていく
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	法人内でSV訪問を行い、業務改善に努めている	集計後、意見や評価を職員間で共有し、今後の支援や業務改善に活かしていく
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	法人内で定期的に委員会開催、研修を行っている	引き続き実施し、改善に努めていく
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	職員全員で話し合い、子どもたちの発達段階や特性に合わせたプログラムを作成している	引き続き実施し、改善に努めていく
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い保護者のニーズ、課題を把握したうえで作成している	引き続き実施し、改善に努めていく
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	75%	25%	アセスメント、モニタリングの際、職員から情報共有を行い作成している	引き続き実施し、改善に努めていく
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	75%	25%	計画を職員間で共有し支援している	計画に基づいた支援が実施できるよう取り組んでいく
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	75%	25%	日々の活動の様子等を支援システムに記録し毎回保護者や職員と共有し意見を求めている	引き続き実施し、改善に努めていく
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	75%	25%	ガイドラインを踏まえて支援内容を設定している	支援内容の見直しを行う
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	職員全員で話し合い、活動プログラムを決めている	多様な意見収集の機会を増やしていく

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	今までしていないことや児童が楽しく活動に参加できるよう工夫している	引き続き実施し、改善に努めていく
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	状況に応じて、余暇時間など個別の活動を提供している	引き続き実施し、改善に努めていく
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	0%	100%	朝の時間や支援前に職員間で打ち合わせを行っている	引き続き実施し、改善に努めていく
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0%	100%	翌日の毎朝振り返りを行い、気づいたこと等はその都度共有している	引き続き実施し、改善に努めていく
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	毎日、日々の支援記録を支援システムに記録し保護者にも共有している	引き続き実施し、改善に努めていく
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%	ガイドラインの4領域を意識して支援を行っている	引き続き実施し、改善に努めていく
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	活動内容や余暇時間において選択肢を提示し自分で選んで取り組める機会を設け気持ちを尊重しながら自己決定を促す声掛けや支援を行っている	引き続き実施し、改善に努めていく
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	管理者、児発管、主に参加している	引き続き実施し、改善に努めていく
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	協力医療機関を設けている	引き続き実施し、改善に努めていく
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	送迎時に学校と情報共有を行い、子どもの状況把握に努めている。	引き続き実施し、改善に努めていく
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	保護者からサポートブックなどの情報提供を受け就学前の支援内容や配慮事項の把握に努めている	引き続き実施し、改善に努めていく
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0%	100%	該当児童がいらない為、実績なし	今後該当された場合は円滑な移行支援が行えるよう、関係機関との連携体制の構築や情報収集を行っていく
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0%	100%	連携はできているが、スーパーバイズ、研修の機会はない。必要に応じて検討する	引き続き実施し、改善に努めていく
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	75%	25%	活動プログラムの中で、児童館や公共施設を利用している	引き続き実施し、改善に努めていく
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0%	100%	必要性の認識はできているが、現状参加できていない	今後参加できるよう検討する
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	日々の支援システムや送迎時の引継ぎ面談を通して児童の様子や課題について具体的に伝達し保護者との共通理解の形成に努めている	保護者がより相談しやすい体制づくりや、定期的な情報共有・振り返りの機会を充実を図っていく必要がある
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%	保護者が参加できる研修は実施できていないが、モニタリングうあ面談時等情報共有を行っている	引き続き実施し、改善に努めていく
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	見学时、契約時、面談を通して丁寧に説明を行い理解の確認に努めている	引き続き実施し、改善に努めていく
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	面談やモニタリングを通して保護者の意向を把握し支援計画の作成に反映できるよう努めている	引き続き実施し、改善に努めていく
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	計画を提示しながら支援内容の説明を行い、保護者の理解と同意を得たうえで支援を実施している	引き続き実施し、改善に努めていく

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	定期的に面談を行い、必要に応じて電話での相談を受け、助言している	引き続き実施し、改善に努めていく
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	現在実績として開催できていない。	保護者会の開催や交流会の設定については十分とはいえないため、今後実施方法やニーズを把握しながら検討していく必要がある
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	苦情対応体制について契約時などに周知し、意見や要望があった場合には速やかに対応できるよう努めている	引き続き実施し、改善に努めていく
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	SNSを使い活動情報を発信している (インスタ・リタリコ)	引き続き実施し、改善に努めていく
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	個人情報の管理について職員間で周知し、書類管理や情報共有時の取り扱いに十分配慮している。SNSに公開する際は、顔出しNGの利用者のダブルチェックを行っている。	引き続き実施し、改善に努めていく
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	児童の特性に応じて視覚支援が分かりやすい言葉かけ等を行い、意思疎通や情報伝達が円滑に行えるよう配慮している。	引き続き実施し、改善に努めていく
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	外出活動や地域資源を通して地域との関わりをもつ機会を積極的に参加していきたい	今後活動プログラムとして取り入れていくことを検討していく
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	職員にマニュアルを周知し1年に二階避難訓練を実施している	引き続き実施し、改善に努めていく
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画を策定し、非常災害時を想定した避難訓練を定期的に実施している	想定場面の多様化や職員の対応力向上に向けた訓練内容の充実を図っていく必要がある
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	入所前に児童調査票をもとに確認し、保護者から聞き取りを確認しながら服薬状況確認を行い職員間で情報共有し安全な支援につなげている	引き続き実施し、改善に努めていく
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	食物アレルギーの有無について事前に確認し保護者からの情報を基に適切な対応を行っている	引き続き実施し、改善に努めていく
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画を作成し、安全管理に関する研修や訓練を実施することで、安全管理体制のさらなる充実を図っていく	引き続き実施し、改善に努めていく
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	契約時や、必要時には、家族へ伝えている	引き続き実施し、改善に努めていく
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	ヒヤリハットの内容は職員全員で共有し、再発防止に努めている	引き続き実施し、改善に努めていく
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	定期的に研修を受け、日頃から職員間で意識共有を行い適切な支援の実施に努めている	引き続き実施し、改善に努めていく
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	契約時に説明し、同意を書面で取り交わしている。身体拘束についての研修を受講し、職員間で共通認識を持っている。	引き続き実施し、改善に努めていく	